

北海道地方向け基本方針

- NHK北海道の7つの放送局が一丸となり、地域の人たちにとって“身近で必要とされる公共メディア”になることを目指します。放送・デジタル・イベントを融合して、地域や視聴者との新たな関係を構築します。
- “道民目線”を心がけ、視聴者が知りたい、必要とする情報を発信し、視聴者のみなさまに信頼される放送・サービスを目指します。平日午後6時台の北海道向け・エリア向けのニュース・情報番組は放送時間を拡大し、さらなる充実・定着を図ります。金曜午後7・8時台の地域放送番組では、地域の課題や魅力を見つめ、活性化につながる情報を届けます。ホームページやSNSなどのデジタルツールを活用した情報発信、NHKプラスの見逃し配信サービスなどを通じて、幅広い層の視聴者にコンテンツを届け、公共メディアの価値の最大化に努めます。
- 道民の命と暮らしを守り、高い関心に応えるという公共メディアの使命を果たします。千島海溝・日本海溝沿いで想定される巨大地震・津波や道内各地の暴風雪、火山噴火などの防災・減災に役立つ情報、新型コロナウイルスによる道内の社会や経済への影響、道内各地に出没するヒグマの対策、道知事選挙や道議会議員選挙、札幌市長選挙が行われる統一地方選挙(投票日・2023年4月9日、23日)などの情報を、的確・迅速に伝え、放送やデジタルコンテンツを適切に組み合わせさらに深く掘り下げます。また、北海道の全179市町村と築き上げてきたネットワークを大切に、それぞれが持つ魅力や地域の活性化につながる情報を親しみやすく届けます。
- 地域を舞台とし、地元から愛されるスポーツに関する情報を積極的に発信します。新球場で躍動が期待されるプロ野球「北海道日本ハムファイターズ」などのプロスポーツやウィンタースポーツ、パリオリンピックの新競技として注目される「ブレイキン」などについて、放送・デジタル・イベントを効果的に連動させてライブ感と参加感を楽しめるサービスを提供します。札幌市が目指している2030年冬季オリンピック・パラリンピックの大会招致の是非を巡る動きを伝えます。

各局の重点事項

道央エリア

札幌放送局、室蘭放送局の力を合わせて“石狩・空知・後志・胆振・日高地方”にくまなく焦点を当て、地元からの中継や、地域に根ざした課題を掘り下げる企画などを視聴者目線で伝えます。ホームページやSNSなどのデジタルツールも活用して、ニュースや地元の話題、防災・減災情報を幅広く、地域のみなさまに届けるように努めます。

札幌放送局

- 道央エリアや北海道地方の視聴者が“今知りたい”情報を届けます
都市部の生活インフラに大きな影響を与える大雪や、相次ぐヒグマの出没など、人々の暮らしに直結する“今知りたい”情報を迅速にきめ細かく届けます。高レベル放射性廃棄物の最終処分場選定を巡る次の段階の調査へ進むか否かという動きや、北海道の経済や文化を支えてきた札幌中心部の再開発など、道央エリアや北海道地方の視聴者の関心に向き合い、ともに考える報道に取り組みます。また、NHKプラスでの見逃し配信サービスの普及促進に努めます。

室蘭放送局

- 胆振・日高の安全・安心と地域の活性化に役立つ情報を発信します
日本海溝・千島海溝沿いで想定される巨大地震と津波、火山噴火、多発する風水害への備え、発生から5年となる北海道胆振東部地震の被災地の歩みなど、地域の安全・安心や復興に役立つ情報をインターネットも活用しながら重点的に伝えます。アイヌ文化をはじめとする地域の文化、国立公園化が進められる日高山脈などの豊かな自然、観光、農業・漁業、製造業、まちづくりを巡る課題や新たな取り組みを取材し、胆振・日高の未来につながる情報を発信します。

道北・オホーツクエリア

平日午後6時台のニュース・情報番組を充実させるほか、道北・オホーツク向けの地域放送番組も発信することで、地域交通網の存続問題やぜい弱な医療体制など、地域が直面する課題の解決策を考えていきます。また災害情報や地域スポーツなど視聴者の関心が高い情報をデジタルも活用して多角的に伝えます。さらに放送とインターネット、放送とイベントの連動を進めて、視聴者との関係を強化し、地域活性化に貢献します。

旭川放送局

- 視聴者の“知りたい”に応え、地域の課題を視聴者と一緒に考えます
視聴者の命と暮らしに直結する、大雨や暴風雪などの災害情報を正確・迅速に伝え、被害軽減につながる減災報道に努めます。また、JRの路線廃止にともなう交通網の縮小など道北地方独自の課題

をしっかり掘り下げ、地域活性化に向けた新たな取り組みを多角的に発信することで、明るく元気な地域づくりに貢献します。

北見放送局

■ オホーツク地方のさまざまな魅力を発信し、地域を元気にします

オホーツク地方の豊かな自然など、さまざまな魅力をインターネットなども活用して幅広く発信します。人口減少、交通基盤の不足、医療・介護など、地域の課題解決に向けた取り組みや、カーリングなど地元で盛んなスポーツの情報をきめ細かく伝えます。地域・生活に密着した情報発信でオホーツク地方を盛り上げます。

道東エリア

平日午後6時台のニュース・情報番組で、釧根・十勝地方のみなさまに地域に密着した情報を伝えます。千島海溝・日本海溝沿いで想定される巨大地震・津波や激甚化する災害の防災・減災報道をL字型画面などさまざまな手法や伝送路で正確・迅速に伝えます。基幹産業である畑作・酪農・畜産・水産・観光などでの取り組み、コロナ禍での経済活性化策など全32市町村の地域課題を掘り起こし、地域の人々と連携しながら解決策を探っていきます。放送番組と連動したインターネットサービスも積極的に取り入れ、必要な情報を届けていきます。

帯広放送局

■ 地域に根ざし、納得感と親近感が得られる放送を届けます

国内有数の食料供給基地である十勝が抱える諸課題、地元資本の老舗デパート閉店を受けた雇用問題や新しい街づくり、新型ロケット打ち上げなど地域の関心が高いテーマを深く掘り下げて地域や全国に発信し、視聴者のみなさまに納得感と親近感をもっていただき地域に貢献する放送を届けます。若年層から見た地域や生活の課題をともに見つめ、幅広い年代から支持・信頼される放送局を目指します。

釧路放送局

■ 地域に寄り添った視点で、地域を元気にする、地域の役に立つ情報発信に力を入れます

北方領土問題の現状や元島民の思い、伝統に根ざしたアイヌ文化、管内に3つある国立公園などの雄大な自然の魅力・保護の課題などについて地域に寄り添った視点で取材し全国にも情報発信します。アイスホッケーなど親しまれているスポーツ、地域活性化に取り組む人たちの活動取材し、地域を元気にし、役に立つ、地域からの情報発信に力を入れます。

道南エリア

函館・北斗の2市はもちろん、渡島・松山地方18自治体に密着した情報発信をさらに充実させます。テレビでは平日午後6時台の地域のニュース・情報番組を強化します。地域課題の掘り起こ

しや防災・減災報道に加え、毎週金曜日は放送時間を拡充し、週末に向け地元が活気づく情報をお届けします。さらにホームページやSNSを駆使して、地域の情報をより多角的・多面的に伝えていきます。

函館放送局

■ 地域課題の掘り起こしと防災・減災報道で道南の暮らしに貢献します

統一地方選挙では、健全な民主主義の発展に寄与する報道を行います。コロナ禍や円安で深刻な影響を受けた道南の地域課題を丁寧に掘り起こし、その解決策も含めて道内外に発信します。津波や地震、そして大雨・火山噴火などの災害へどう備えるか、地域の防災意識向上に貢献する放送を継続していきます。